

## LIPミャンマーMJI貧困ファンド2

過去マイクロファイナンス貧困削減投資ファンド出資者のみなさまへ (2020年4月23日配信)

平素より大変お世話になっております、ミュージックセキュリティーズ株式会社の周です。  
本日はマイクロファイナンス貧困削減投資ファンドへご出資いただいた投資家様へ、  
現在募集中の『[LIPミャンマー貧困削減ファンド2](#)』を紹介させて頂きたく連絡を差し上げました。

LIPミャンマー貧困削減ファンド（以下、本ファンド）は過去のマイクロファイナンス貧困削減投資ファンドと同様、パートナーである[特定非営利活動法人Living in Peace](#)が現地調査並びに投資家レポートを担っており、「金融アクセス改善」と「貧困緩和・解消」を目指しています。

また、本ファンドの第1弾では有難いことに、2019年3月末から僅か3ヶ月間という短い間に4,000万円を超えるご出資を頂きました。ファンド1で出資された資金は、ミャンマーのマイクロファイナンス機関MJIを通じて現地に届けられその全ての資金をミャンマーの女性零細事業者へ融資され、現在運用中でございます。

MJIは、適正な金融サービスにアクセスできず、ビジネス機会や就学の機会が得られない人々に対して、小規模零細事業への融資、金融教育等を実施し、顧客が貧困のスパイラルから自ら脱却できるよう支援しています。同社を現地で経営しているのは日本人女性の加藤侑子氏です。

本ファンドの出資額1口30,000円は、ミャンマーの農村部で小さな事業を営む女性1人が最初に借りられる1年分のローンに相当し、ご出資いただいた資金はその女性たちの事業のための原資に利用させていただきます。

現在4/17時点で『LIPミャンマー貧困削減ファンド2』の調達金額は目標額に対し、約3千7百万円が不足して世界的に見ても不安定な情勢が続いていますが、そのような環境下において貧困と闘いながら毎日必死に生きている女性たち、そしてその家族のために、みなさまのお力をお貸りしたい。こうした背景から、本日は過去のマイクロファイナンス投資ファンドへご出資いただいた投資家様へご連絡させていただきました次第です。



当ファンドの募集期間は4月30日までです。  
是非この機会にご出資の検討を頂けますと幸いです。

### 『LIPミャンマー貧困削減ファンド2』

本ファンドは、これまでのマイクロファイナンス貧困削減投資ファンドには無かった、より現地を身近に感じることができる新しい特典も多数ご用意しております。また、ミャンマーのマイクロファイナンスのことやMJI代表の加藤侑子氏の事業に対する強い思いなどを知っていただける機会として、4月4日に実施したオンライン投資説明会の動画を共有させていただきます。是非みなさまにもご覧いただきたく思います。<https://bit.ly/2wHSZyb>



Living in Peace  
代表理事

加藤 侑子  
龔軼群



▲共に語り合った新支店開設のお祝を現地で

”  
相手を想い、尽くす心”  
ミャンマーで侑子さんにお会いした  
第一印象を一言で表す言葉、  
困難な状況にある顧客ひとりひとりと  
同じ目線になって会話できる日本人と  
初めて見ました。  
だから、一緒にやろうと思えばのです。

# 真心

龔軼群